

帯広市立栄小学校 学校便り

さかえ



令和3年8月24日発行

【令和3年度学校経営の重点】

「和顔愛語 笑顔溢れる栄小学校」

～質の高い日常実践を通して～

【キャッチフレーズ（児童）】

「あたり前のことが
あたり前にできる 栄っ子」

2学期の始業に当たって

校長 塩田直之

保護者及び地域の皆様の多大なるお力添えにより、27日間の夏休みを終了することができましたことに心より感謝申し上げます。とりわけ、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している中、それぞれのご家庭において、感染防止に向けた取組を継続的に進めていただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。

学校においては、新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けたこれまでの取組を継続するとともに、職員玄関にサーモチャージャー、教室内に空気清浄機を設置するなどして、感染防止に向けた取組を充実しているところです。

また、**現在の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、今後の水泳学習については「休止」することになりました**ので、保護者の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

先日、帯広市子供安全ネットワークで連絡したとおり、次の場合は必ず学校にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

- ◇児童や同居家族が新型コロナウイルスに感染した場合
- ◇児童や同居家族が濃厚接触者として特定された場合
- ◇児童や同居家族がPCR検査を実施することになった場合

上記に該当する場合、児童については登校を見合わせていただくことになります。あわせて、先日配付した北海道教育委員会からのお知らせにあるとおり、**児童や同居家族の発熱の有無にかかわらず、風邪症状がある場合は児童の登校を見合わせ、自宅で休養していただくよう重ねてお願い申し上げます。**

2学期においても全力を挙げて教育活動に邁進していく覚悟ですので、今後も引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

立派な挨拶！ 拍手が沸き起こる温かい雰囲気！

ビデオ会議ツール「Google Meet」を使用して、7月21日（水）に1学期終業式、8月18日（水）に2学期始業式を実施しました。1学期終業式においては児童会代表と学年代表（2，4，6年）が1学期の反省や夏休みの抱負などについて、2学期の始業式においては児童会代表と学年代表（1，3，5年）が夏休みの反省と2学期の抱負などについて、自分の考えを堂々と発表していました。

発表前には「緊張する」と言っていたのですが、発表時には堂々としており、立派な発表でした。そして、何よりもそれぞれの児童が発表し終わると校舎内のあちらこちらから拍手が沸き起こるなど、温かい雰囲気を感じることができました。発表者は次のとおりです。



	児童会代表	学年代表		
1学期終業式	佐藤 輝空（会長）	尾坂萌々子（2年）	町田 彩夏（4年）	伊藤 脩瑛（6年）
2学期始業式	野澤羽矢人（副会長）	佐瀬 海翔（1年）	黒沼 双葉（3年）	坂本 珠優（5年）

9月の主な行事予定

1	水	開校記念日
2	木	交通安全指導 郷土体験学習(4年) おびひろ市民学・手話講座(5年2組)
3	金	バス学習(3年)
4	土	
5	日	
6	月	研修会議 学校教育指導訪問
7	火	分掌部会
8	水	修学旅行 帯広市教育講演会(午後)
9	木	修学旅行 全校朝読書 おびひろ市民学・防災講座(4年)
10	金	6年生休業日
11	土	
12	日	
13	月	職員会議 給食費納入日(低学年)
14	火	給食費納入日(中学年) ALT(2, 5年)
15	水	給食費納入日(高学年) 学年研修
16	木	給食費納入日(予備日) 全校朝読書
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	ALT(4, 5年)
22	水	学年研修
23	木	秋分の日
24	金	ALT(6, 3年)
25	土	
26	日	
27	月	研修会議
28	火	ALT(3, 6年)
29	水	学年研修
30	木	全校朝読書

すごい！力作が勢揃い！

夏休み作品展を開催しています。その様子(一部)については、栄小学校ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



学校間交流の試行実施

7月19日(月)に本校(4年1組)と横浜市立大門小学校(4年3組)でビデオ会議ツール「Google Meet」を使用して学校間交流を試行的に実施しました。自分達が知っていることを相手にわかりやすく伝えようとする姿が数多く見られました。



大きな自信につなげて！

算数の学習内容を基礎から学び直すことができるよう「算数チャレンジ！」を次のとおり実施しています。この取組を通して、小さな成功体験を積み重ね、大きな自信につなげてほしいと思っています。

- ◇毎週火曜日と木曜日の朝、児童玄関前廊下に問題を置いておく。
- ◇算数の問題にチャレンジしようと思った児童が問題に取り組む。
- ◇問題を解き終わったら、朝学校に来たときや20分休み、昼休みに校長室に持ってくる。
- ◇1～6年生までの問題を毎回1枚ずつ置いておく。
- ◇1000問ごとに正解した児童を表彰する。

